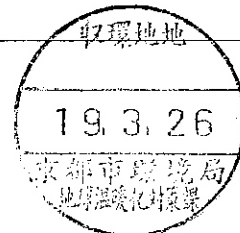
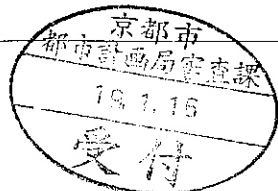


第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京都市長	19 年 1 月 16 日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 大阪府大阪市北区堂島浜1丁目4番4号	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) MID都市開発株式会社 代表取締役 工藤英之蔵 電話 06-6346-9540

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。				
特定建築物の名称	(仮称)京都駅南開発計画B棟			
特定建築物の所在地	京都市南区西九条鳥居口町1番・2番・4番1・4番2			
特 定 建 築 物 の 概 要				
設計者の氏名	清水建設株式会社一級建築士事務所 小笠原由夫			
設計者の住所	東京都港区芝浦1-2-3 シーバンスS館			
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築			
予定年月日	工事着工予定年月日	平成19年	2月	15日
	工事完了予定年月日	平成20年	11月	30日
構造	鉄骨造	階数	地上 7 階 地下 1 階	
敷地面積	20937.62平方メートル	高さ	30.95メートル	
建築面積	17987.70平方メートル	床面積	118602.08平方メートル (平方メートル)	
用途別床面積	住宅			
	ホテル等			
	病院等			
	物品販売業を営む店舗等	56768.24㎡		
	事務所等			
	学校等			
	飲食店等	7328.1㎡		
	集会所等	13677.52㎡		
	工場等	40828.22㎡		
温室効果ガス排出量の削減を図るための措置				
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概 要) 屋根・外壁 硬質ウレタン(厚さ30mm)を使用			
☒ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要) ピロティ空間の採用			
☒ 自然エネルギーの直接利用	(概 要) 外気冷房			



☐ 自然エネルギーの変換利用	(概 要)
☐ エコマテリアルの利用	(概 要) デッキプレート採用による南洋材型枠の削減 電炉材の使用
☐ 緑化	(概 要) 外構緑化 屋上緑化
☐ 雨水利用	(概 要)
☐ オゾン層保護	(概 要)
☐ 長寿命化	(概 要)
☐ その他	(概 要) 高効率照明器具の使用
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
連 絡 先	担 当 部 署
	担 当 者 氏 名
	住 所
	電 話 番 号
設計者の住所及び氏名の公表について	
☒ 公表可 ☐ 公表不可	

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省，建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料，リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。